

令和3年(2021年)6月25日
都市計画部総合交通政策課
サイクルコミュニティ推進室

旧筑波東中学校への 自転車拠点整備について

旧筑波東中学校への自転車拠点整備検討の全体概要

- 旧筑波町エリアの廃校活用が進む中、つくば霞ヶ浦りんりんロードや不動峠がある旧筑波町エリアは自転車利用を考えると相当な好立地であることから、旧筑波東中学校のジオパーク中核拠点整備とあわせての自転車拠点整備を検討（市長公約事業のロードマップ2020-2024：62-1,88-2事業）
 - R2.10～11に実施した、つくば霞ヶ浦りんりんロードや不動峠を走行するサイクリストへのアンケート調査結果から、シャワー施設、更衣室、トイレ、自転車整備スペース等の設置を計画
 - 自転車のまちつくば推進委員会において今後更なる詳細を検討
- 市内に本拠地を置く自転車チーム『弱虫ペダルサイクリングチーム』と、自転車施策における協働を検討する中で、『弱虫ペダルサイクリングチーム』の提案により旧筑波東中学校へのBMXコース設置案が浮上
 - 単なるシャワー施設等では短時間での利用となってしまう、地域での食事等の波及効果が薄くなることが懸念されるが、**BMXコースを設置すると長時間の利用となることから、地域振興への寄与**が期待される。
 - BMXコースの運用や自転車安全施策等を核にした『弱虫ペダルサイクリングチーム』との連携協定締結を調整中（R3.5.18に市長表敬訪問を実施し、連携協定締結へ大きく前進）



1

旧筑波東中学校の立地



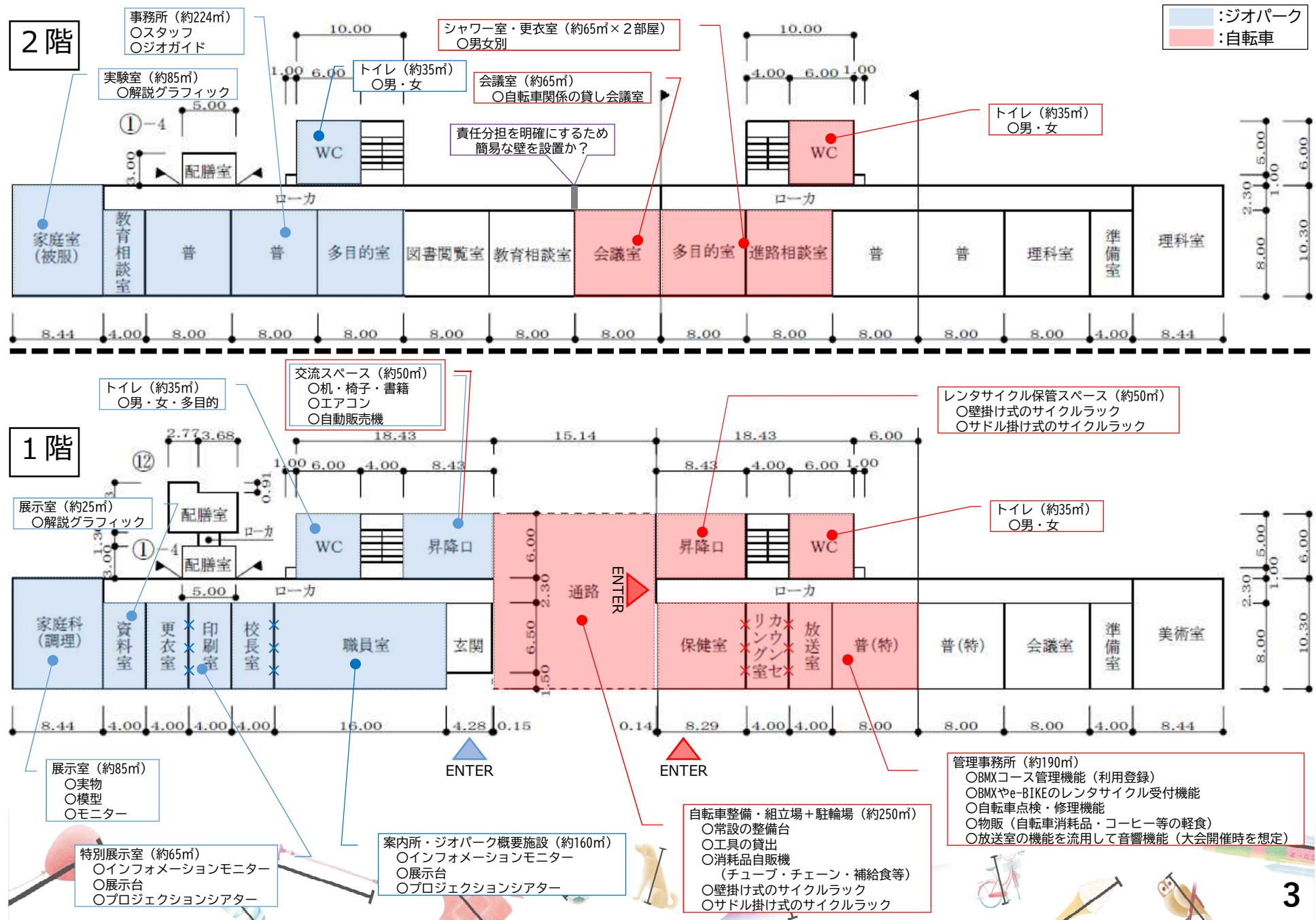
土浦駅と岩瀬駅を結ぶ「旧筑波鉄道コース」約40kmの中間点に旧筑波東中学校は立地

週末には100人規模のサイクリストで賑わう「不動峠」と国からナショナルサイクルルートに指定され令和2年度は10万人超のサイクリストが訪れた「つくば霞ヶ浦りんりんロード」の双方から近距離に立地

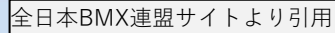
自転車拠点整備に最適な立地！

2

旧筑波東中学校 校舎内レイアウト案



BMXとは



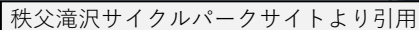
※マウンテンバイク（MTB）は、荒野、山岳地帯等での上り下り、段差越え等を含む広範囲の乗用に対応した自転車でありBMXとは異なる種類の自転車。



BMXとは

BMXレーシング

つくば市が
検討しているのは
BMXレーシング



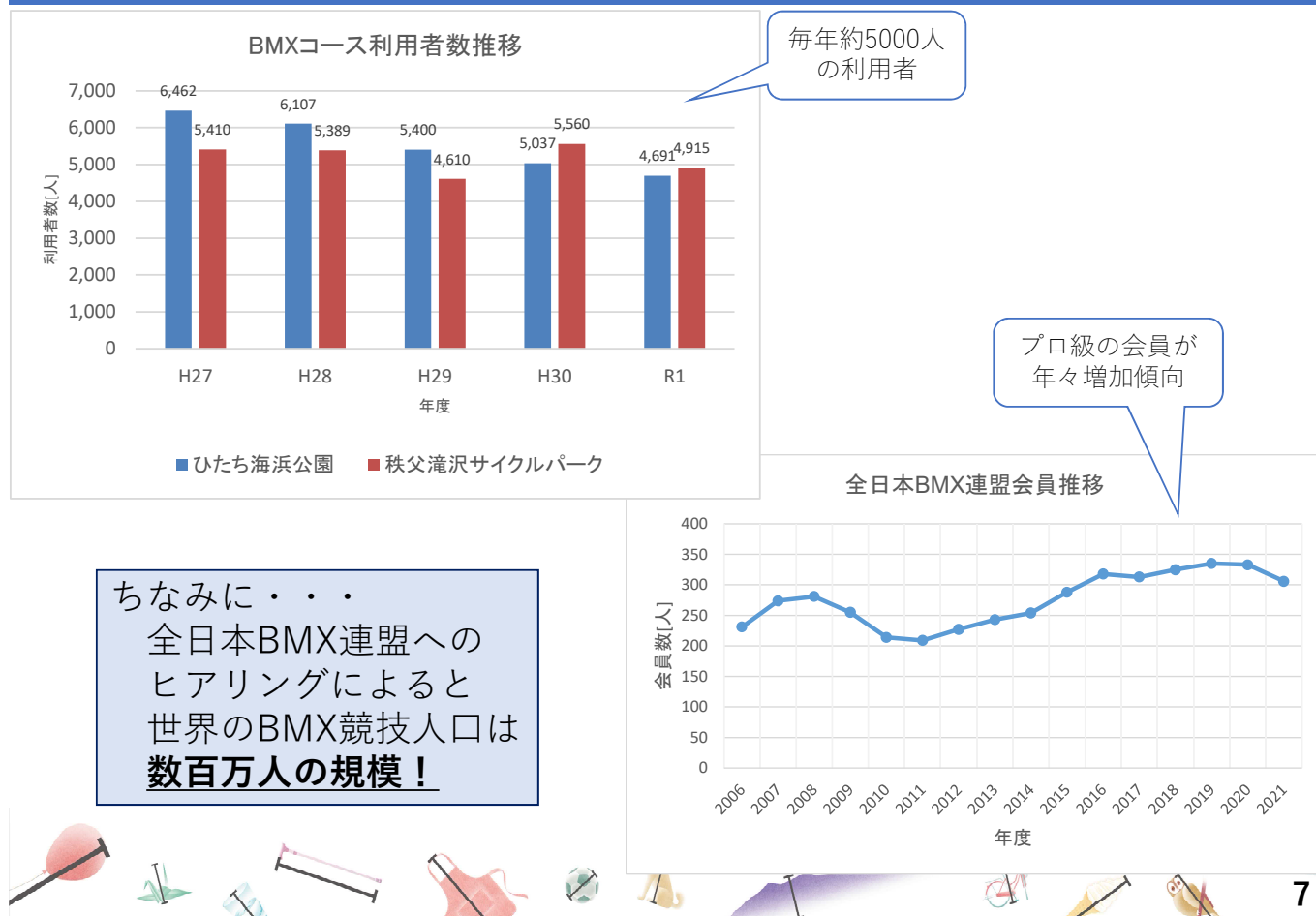
BMXフリースタイル

5

関東近郊のBMXコース



BMXレーシング利用者と会員者数の推移



国内で実施される標準的な年間BMX大会

大会種別	回数
国際大会	1 回
全日本選手権大会	1 回
全国シリーズ戦	4 ～ 5 回
地方シリーズ戦	7 ～10回

👉大会参加者数は200～300名程度となり、それに加え大会関係者や選手の家族も宿泊することを考えると、大会を開催することで
市内の旅館・ホテル等への相当数の宿泊客が見込まれる！

ちなみに・・・

秩父市へのヒアリングによると

BMX大会開催時には市内の宿泊施設が満室になることが多々あり、地域経済の振興を担っているという点で、市長・市議・市民からBMXについて応援されている印象とのこと

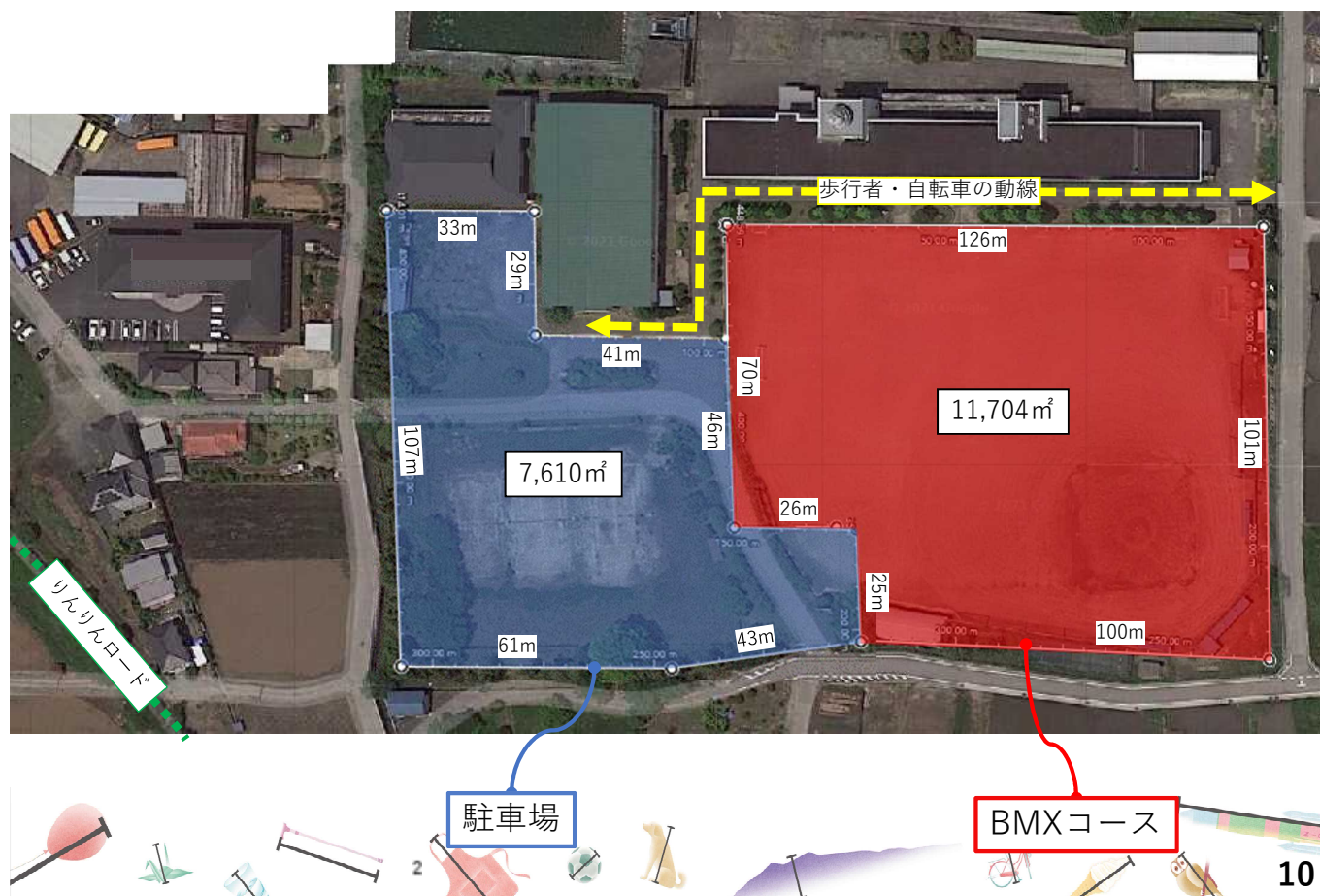


子どもたちにおけるBMXの効能

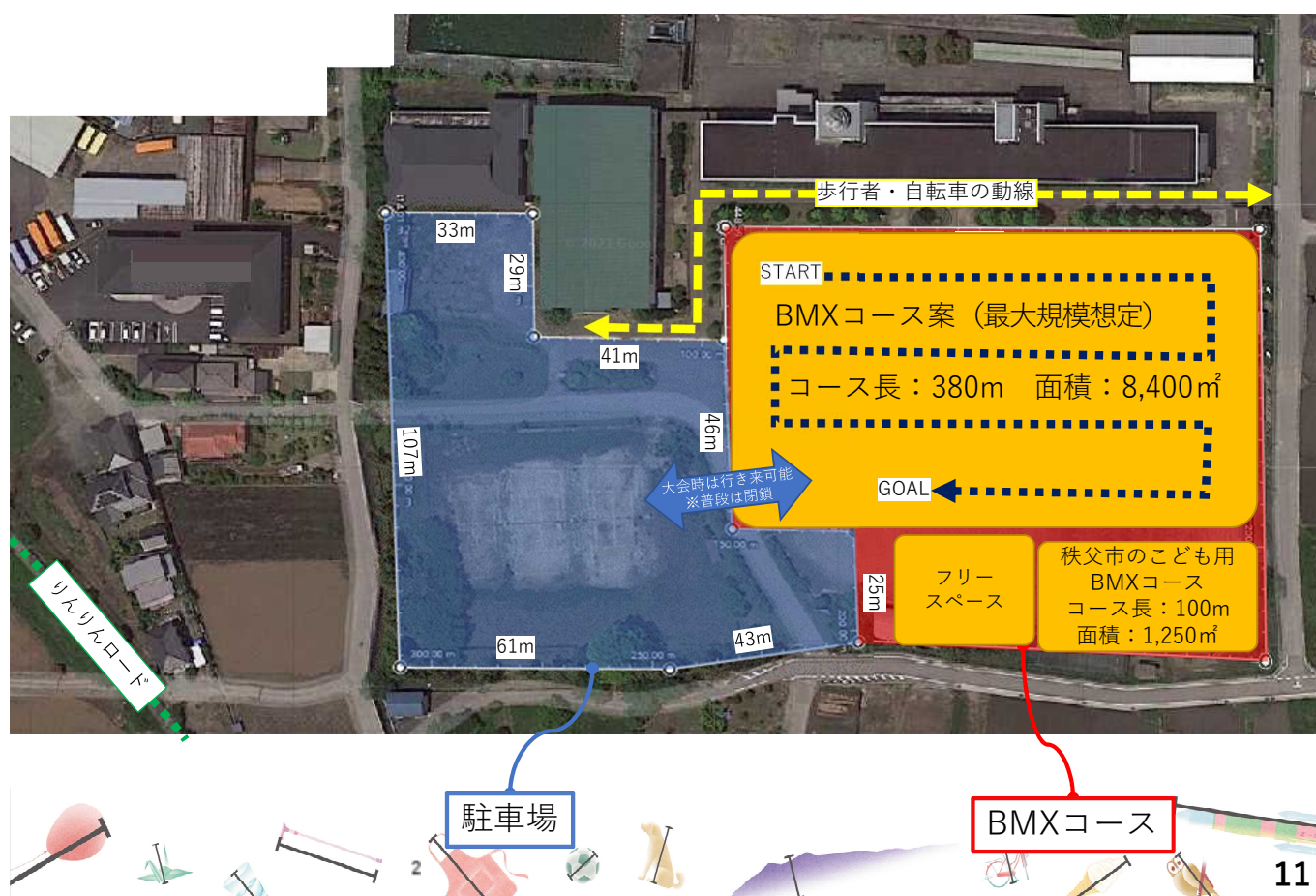
- BMXは、自動車等との交通事故リスクを回避した安全な環境で、子どもたちが遊びの感覚で楽しむことができる自転車競技
 - 安全に楽しみながら、バランス感覚や体幹力等の基礎体力が自然に向上し、自転車の技術も身につくので、運動不足になりがちな子どもたちの生育に好影響をもたらすことが期待
 - 遊びの感覚で楽しめることからストレス解消にもつながる
 - 主体的に取り組むため、継続的かつ効率のよい練習を重ねることが可能
- BMXコースのほとんどが土質
 - 転倒した際の怪我のリスクが小さい
- BMXをきっかけとして将来的に自転車競技を続ける選手が多数
 - 日本ではBMXから競輪に転向する選手がこれまで多数
 - 世界では自転車トラック種目での五輪金メダリストやTour de Franceで優勝した選手等、幅広い分野で活躍する選手が多数
(子どものキャリアデザインの一助)



旧筑波東中学校 寸法・面積・動線



BMXコースのレイアウト案(今後の設計業務委託にて詳細を決定)



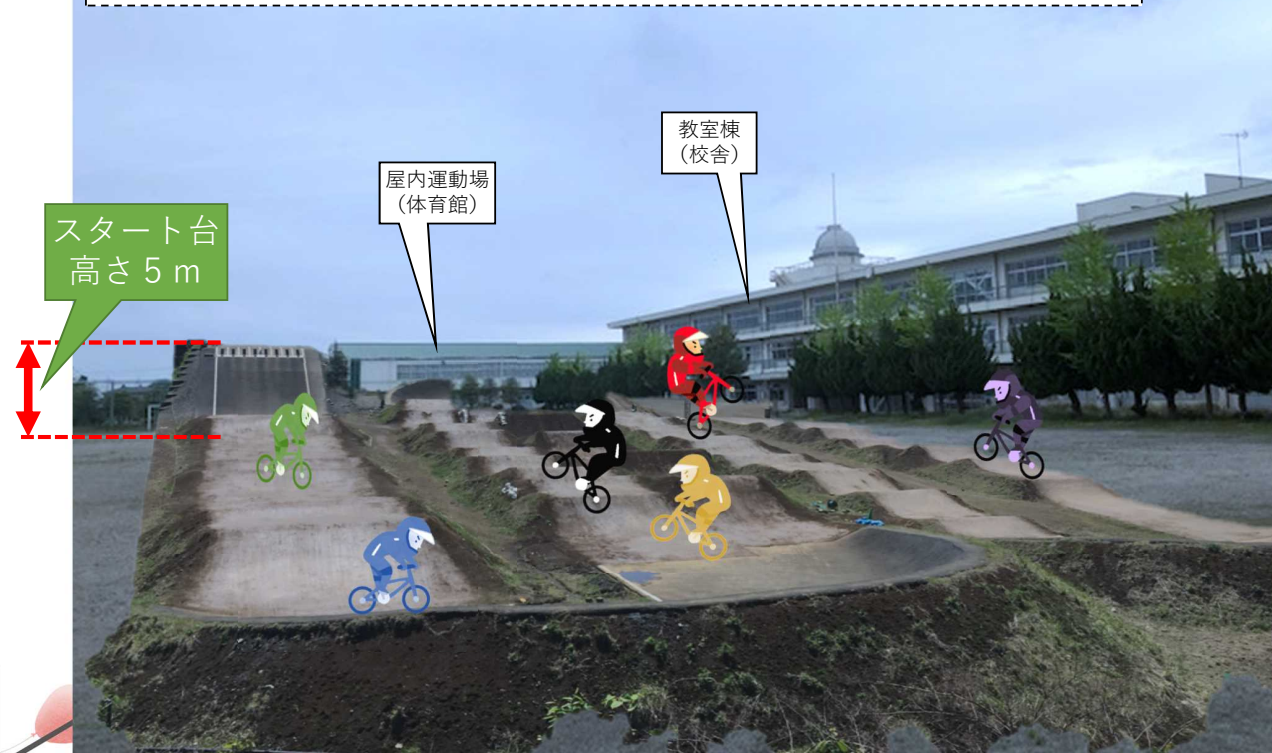
旧筑波東中グラウンドBMXコース設置のイメージ(南東から)



12

旧筑波東中グラウンドBMXコース設置のイメージ(南東から)

※コース全体のレイアウト（スタート・ゴール位置を含めて）は今後の設計業務の中で具体化していく予定だがコースの規模感としては概ねこのイメージ



13

弱虫ペダル & 弱虫ペダルサイクリングチームについて



『弱虫ペダル』の概要

- 『弱虫ペダル』（よわむしペダル）は、渡辺航氏による少年漫画
➤ 「弱ペダ」（よわペダ）の愛称で多くのファンから愛される自転車漫画の金字塔的な作品（累計発行部数は2020年7月時点で約2,500万部）
- テレビアニメ、映画などの複数の媒体でメディアミックスを展開
※2020年8月14日に公開された実写版映画「弱虫ペダル」の部室シーンは、旧筑波東中学校の特別教室棟で撮影

【コミックス】

下記QRコード先に
コミックスの概要



【実写映画】

下記QRコード先に
実写映画の概要



部室シーンに使用された
旧筑波東中学校の特別教室棟
(映画の公式Twitterより引用)



『弱虫ペダルサイクリングチーム』の概要

- 『弱虫ペダル』作者の**渡辺航氏が自ら監督を務める**自転車競技チーム
- 「自転車競技のすばらしさ奥深さ楽しさを知ってもらえたら、実際に競技を始める人にとって目標のチームになれば、チームからいずれ世界に羽ばたくような選手が出て来たら・・・！」という**監督の想いを実現すべく結成**
 - 岡篤志選手（つくば市出身）や織田聖選手（BMX出身）らが、過去に海外へ移籍
- 日本最高峰のトップチームが参戦する「Jプロツアー（JPT）」が主戦場
- **つくば市内にチームのクラブハウス**があり、多くの選手がつくば市内の寮で生活しながら、**筑波山（不動峠）を中心にトレーニングに励む**

2021年のチーム体制



渡辺航
監督



16

『弱虫ペダルサイクリングチーム』による市長表敬訪問実施

- 『弱虫ペダルサイクリングチーム』とつくば市とで協働することで、市民の自転車利用を強力に推進することができないか、検討を続けてきた結果、令和3年5月18日(火)に自転車ロードレース現ナショナルチャンピオンの入部正太朗選手による市長表敬訪問が実現
 - 当日は4社（NHK水戸放送局、読売新聞、茨城新聞、NEWSつくば）の取材が入り、表敬訪問翌日の**5月19日にはNHKの茨城県版ニュース**で取り上げられ、**6月7日にはNHKの首都圏版ニュース**で取り上げられる等、協働の機運醸成



17

『弱虫ペダルサイクリングチーム』との連携協定を締結予定

つくば市 & 弱虫ペダルサイクリングチーム連携協定【案】

- 自転車利活用推進に関する事業への協力（キャラクター利用等）
- 自転車安全利用に関する事業への協力（安全教室への参加等）

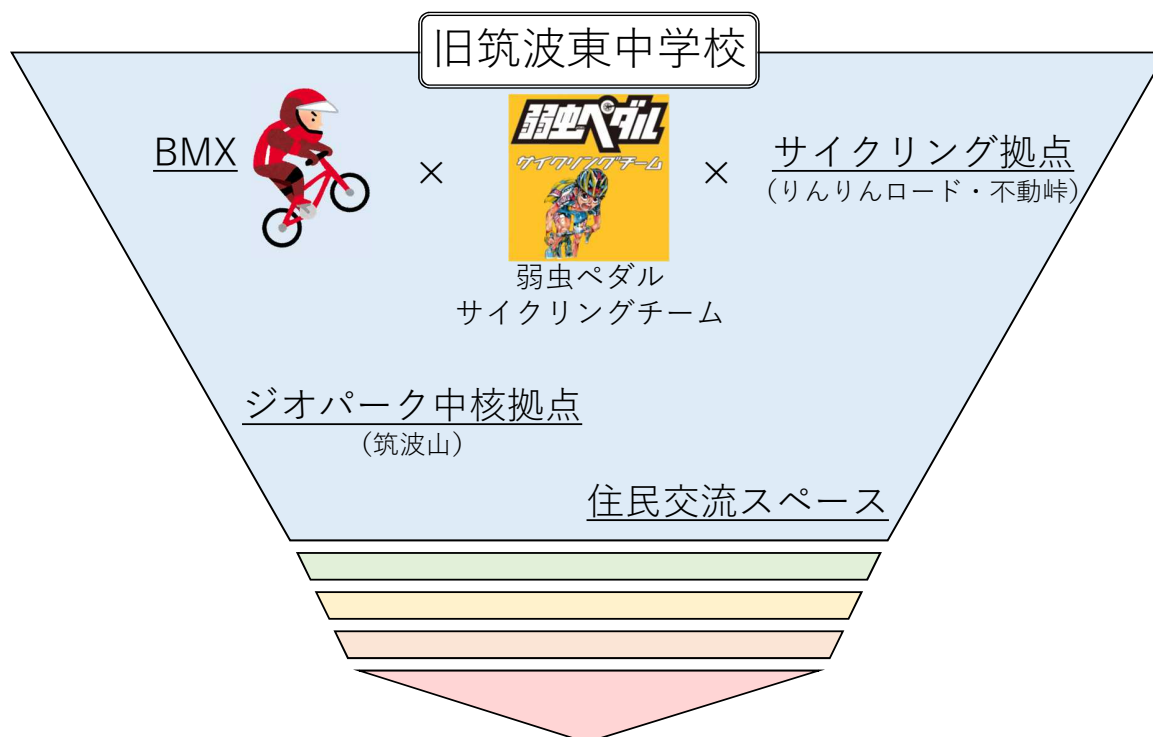


- サイクリングイベントへの協力（ゲスト参加等）
- **BMXを含む旧筑波東中学校自転車拠点整備及び運営における協働事業の実施**

弱虫ペダルサイクリングチームとしては子どもたちに自転車を好きになってもらう
& 有望な選手を育成するために是が非でもBMXをやりたい

18

旧筑波東中への集客力向上！（廃校活用）



多数の来場者による賑わい創出が期待！

19